



むかい

学校教育目標

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく
- ・なかよく

夏だからこそできる経験を

校長

梅雨明けが待ち遠しい季節となりました。早いもので、1学期も残すところわずかとなります。子どもたちは学習や運動、学校行事などを通して、多くの経験を積み重ね、一人ひとりが着実に成長してきました。毎日、安全に登下校できているのも、保護者の皆様や地域の皆様の温かい見守りのおかげです。心より感謝申し上げます。

さて、まもなく子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。夏休みは、学校では得られない学びや体験に出会える貴重な時間です。自然の中で遊ぶこと、本をじっくり読むこと、家族で出かけること、お手伝いに挑戦することなど、一つ一つの経験が子どもたちの心を豊かに育ててくれます。

私はこれまで学校だけで、「子どもたちは誰もが伸びる芽をもっていること」「主体的に挑戦することの大切さ」、そして「あたりまえと思えることにも感謝する心」についてお伝えしてきました。夏休みは、まさにその芽をさらに大きく育てる絶好の機会です。誰かに言われて取り組むのではなく、「やってみたい」「挑戦してみよう」という自分の気持ちを大切に、自分で決めたことに最後まで取り組んでほしいと思います。

また、本校で大切にしている「4つの『あ』」——「あいさつ」「あんしん」「あんぜん」「ありがとう」——も、学校だけでなく家庭や地域で実践してほしいと願っています。元気よくあいさつを交わすこと、交通事故や水の事故などに十分気を付けて安全に過ごすこと、家族や地域の方への感謝を言葉で伝えること。こうした積み重ねが、子どもたちの成長につながります。

今年は開校30周年という節目の年でもあります。これまで多くの方々に支えられてきた本校の歩みに感謝するとともに、未来を担う子どもたちが地域とのつながりを感じながら成長していけるよう、これからも教育活動を進めてまいります。

保護者の皆様には、お子様が挑戦している姿や努力している過程をぜひ認め、励ましていただければ幸いです。成功したときだけでなく、失敗を乗り越えようとする姿にも温かい言葉をかけていただくことが、次の意欲につながります。

2学期の始業式には、一回り成長した子どもたちが元気な笑顔で登校し、夏休みの思い出や挑戦したことを嬉しそうに話してくれることを、教職員一同楽しみにしています。どうぞ安全で充実した夏休みをお過ごしください。

